

『石はなにでできている?』 感想

Amazon 評価

・5つ星のうち5.0 幼児のなんでなんで期に最適

5歳の娘に購入しました。

石はなにでできてるの？石はなんで燃えないの？なんでなんで期真っ盛りの子の次々湧いてくる好奇心に応えてやりたいけど、知識もなく、幼児にわかるよう説明する言葉もなく、科学の先生を家庭教師に呼びたいくらいの親には救世主のような本でした。娘は興味津々で、何故燃えないのかは分かりませんでした。なにかからできてるのかを知れて満足そうでした。

石の名前はあえて入れず、何からできてるのかだけに注目するようにできていたので、幼児にも楽しめました。巻末の説明はちょっと難しくても小学生でないと理解しなさそうな言葉や内容でしたが、噛み砕きながら読んでやると興味津々で聞いていました。これから成長するにつけて興味を持って長く読んでくれると思います。ぜひ、これからも科学の専門家さんによる、幼児の疑問に答えるような絵本がもっと増えてほしいです。

・5つ星のうち5.0 月の石との対比。宇宙を感じさせる美しい写真。

小学校で1年生にも6年生にも読み聞かせしました。

文章は簡潔で教科書的でなく写真をみて地球の石はなぜ色々な種類があるのか想像させられる素晴らしい構成。初めの月と最終ページの地球の写真をただ文章なく載せている所が好きです。

1人のお客様がこれが役に立ったと考えています

・5つ星のうち5.0 川の石が好きならおすすめです

9歳の息子が夢中で読んでました。川辺の石を大事に持ち帰ってこの本に紹介される写真と見比べておりました。

・5つ星のうち5.0 買ってよかったです

むすこが2歳半のときに購入。散歩に行くと必ず石ばかり拾うので買ってみました。早いか？と思ったけどいろんな石が出てくるのが楽しいみたいです。

・写真が多く見やすいです。子供が石に興味を持ったので購入。解説ページもあり、次に繋がる一冊だと思います。

・5つ星のうち5.0 入門として分かりやすい

夏休みに、小学生の息子が石について調べるのに役立ちました。難しすぎず、観察や分類の視点が書かれており、親も興味深く読みました。1人のお客様がこれが役に立ったと考えています

・5つ星のうち5.0 買ってよかったです

むすこが2歳半のときに購入。散歩に行くとき必ず石ばかり拾うので買ってみました。早いかな?と思ったけどいろいろな石が出てくるのが楽しいみたいです。

・5つ星のうち5.0 川の石が好きならおすすめです

9歳の息子が夢中で読んでました。川辺の石を大事に持ち帰ってこの本に紹介される写真と見比べておりました。

・5つ星のうち5.0 川の石が好きならおすすめです

9歳の息子が夢中で読んでました。川辺の石を大事に持ち帰ってこの本に紹介される写真と見比べておりました。

石はなにからできている? ちしきのぼけっと 23

西村寿雄/文, 武田晋一/写真, ボコヤマクリタ/構成 岩崎書店/出版社
ISBN 978-4-265-04374-3

小学生向け

児童クラブ向け

図書館向け

月の石は、灰色のものばかり。地球の石は、いろとりどり。なんでかな?川原でよく目にする8種類の石を拡大写真で紹介。美しい石の姿から、鉱物と結晶の奥深い世界を案内する。

(読者からのお勧めポイント)

★私たちの身の回りにもころがっている石。でもその姿は様々です。拡大された写真をじっと眺めていると、知らず知らずに石の魅力に引き付けられます。きっと道端にころがっている石にも目が向くことでしょう。

★身近にある石を、ズームアップしてよく見てみると、形の違いだけでなく、色の違い、粒の違いが見えてくる。その中でも石を構成している粒に着目してみたら、石が作られた成り立ちがわかることに驚きが生まれてくる。

■『石はなにからできている?』■

西村寿雄 文／武田晋一 写真／ボコヤマクリタ
構成／岩崎書店／2018年9月／1,600円＋税

身近な石ですが、「なにからできている?」
と問われるとすぐにぱっと答えられないかもしれ
ません。本のページを開くと真っ黒の宇宙空
間にぽっかりと浮かぶ灰色の月の写真がありま
す。月は、水もなくどこもかしこも灰色です。

次のページを開くと目に飛び込んで来るのは、
豊かな水が流れる川、色とりどりの河原の石、
鮮やかな森の緑と青い空に真っ白な雲です。地
球は何と美しいのでしょうか。ここから、河原や
海岸で拾った地球の石をひとつひとつ、本の中
で「自分の目」で観察スタートです。

この本には、最初から「この石の名前は○○」

と書いてありません。ページいっぱいの石とだ
け向き合ってじっくりと観察し、石の名前がな
いことで、むしろ熱心にその特徴だけを見てし
まいます。心地よいリズムで簡潔な文章です。
小さい字の詳しい情報は好奇心を満足させてく
れます。8種類の石をつぶさに観察したあと、
次のページには波打ち際のたくさんの石の写真
があります。「ああ、今すぐ河原に行って石を
拾いたい!」と思いました。最後のページは、
月から見た青く美しい地球の写真です。冒頭の
月と対照的でした。

巻末には図や写真入りで解説があります。本
編の石の名前も示され、見分け方や種類、地球
の石と水、そして「石はなにからできている?」
という問いにしっかりと答えて元素の話に発展、
太陽系の惑星でこんなに多様な石があるのは地
球だけ、など、幼児から大人まで「うーん」と
うならせてくれる魅力に溢れた本です。

(科学読物研究会)